

2026 年 10 月 8 日

今年の紅葉の見頃はいつ？ウェザーニューズ「第二回紅葉見頃予想」を発表 秋の高温傾向で 10 月下旬以降の紅葉は「平年よりやや遅い」予想 ～全国的に鮮やかな紅葉に期待 日光は 10 月下旬、嵐山は 11 月下旬に見頃～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:石橋 知博)は、秋の紅葉シーズンをお楽しみいただけるよう、「第二回紅葉見頃予想」を発表しました。8 月末から北海道を中心に度々寒気が流れ込み、山から色付きが進んでいます。磐梯吾妻スカイライン(福島県)などで平年並の見頃を迎えました。

これまでの適度な気温低下により、例年 10 月中旬までに見頃を迎える名所では「平年並」の見頃となる所が多い予想です。ただ、今後の平均気温は高めの所が多くなるため、色付きは足踏みするとみられます。このため、例年 10 月下旬以降に見頃を迎える名所は「平年よりやや遅い」見頃となる所が増える見込みです。葉の色付きは、9 月の日照不足により一部で発色が心配されますが、日照時間が多かった北海道では数年ぶりの鮮やかさとなっています。今後は天気が周期変化する事により全国的に鮮やかな紅葉を期待できそうです。

気象情報サービス「ウェザーニューズ」アプリでは、全国約 1,200 か所の紅葉名所の見頃予想日やスポット情報を公開しています。この時期は日中と朝晩の気温差が大きくなるので、紅葉狩りに行く際はウェザーニューズアプリを参考に、服装選びにご注意ください。「第三回紅葉見頃予想」は 10 月下旬の発表を予定しています。

✓ポイント

1. 見頃予想は、10 月中旬までは「平年並」、10 月下旬以降は「平年よりやや遅い」見込み
2. 今後は朝晩の冷え込みと日差しで鮮やかさに期待
3. 今週末の紅葉狩りは阿寒湖温泉(北海道)や栗駒山・いわかがみ平(宮城県)などがオススメ

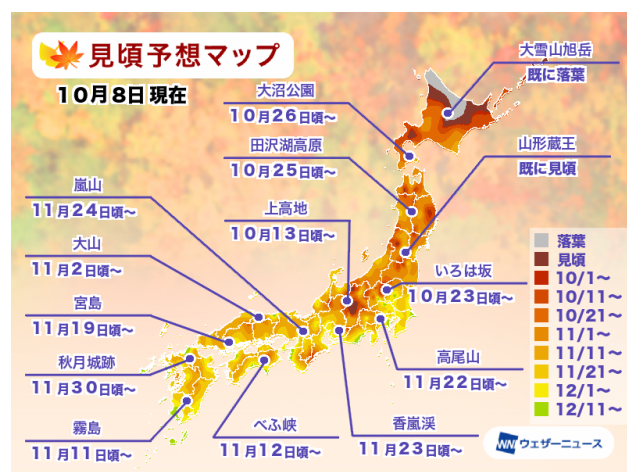
全国約 1,200 か所の紅葉名所の見頃予想「紅葉情報」	「第二回紅葉見頃予想」の一般向けサイト
https://weathernews.jp/koyo/	https://weathernews.jp/news/202610/080081/

◆2026 年「第二回紅葉見頃予想」全国見解

<見頃時期:10 月中旬までは「平年並」、10 月下旬以降は気温高めで「平年よりやや遅い」予想>

葉が色付く時期は秋の気温と深く関係しており、気温が低いと色付く時期が早くなり、高いと遅くなります。今年は 8 月末から北海道を中心に度々寒気が流れ込み、山から色付きが進んでいます。大雪山旭岳・姿見の池付近(北海道)では平年並の見頃を迎え、既に今年の紅葉が終了しました。そのほか、栗駒山・いわかがみ平(宮城県)や上高地・湊沢(長野県)などで平年並の見頃を迎えています。

これまでの適度な気温低下により、例年 10 月中旬までに見頃を迎える名所では平年並の見頃となる所が多い予想です。ただ、今後の平均気温は高めで推移する所が多くなるため、色付きは足踏みするとみられます。このため、例年 10 月下旬以降に見頃を迎える名所は平年より遅めの見頃となる所が増える見込みです。



全国の紅葉見頃予想 2026

＜秋雨前線や台風の影響：葉への被害は限定的も、土砂崩れ等による「アクセス情報」には事前の確認を＞

8月中旬から9月下旬にかけては、秋雨前線や度々接近・通過した台風の影響で、千葉県を中心に大雨になりました。ただ、被害が出た地域の紅葉の見頃時期はまだ先のため、葉への大きな影響はなさそうです。

大雨による土砂崩れなどで、名所へのアクセスに影響が出ている可能性があります。紅葉狩りに行く際は随時最新の情報を確認するようにしてください。

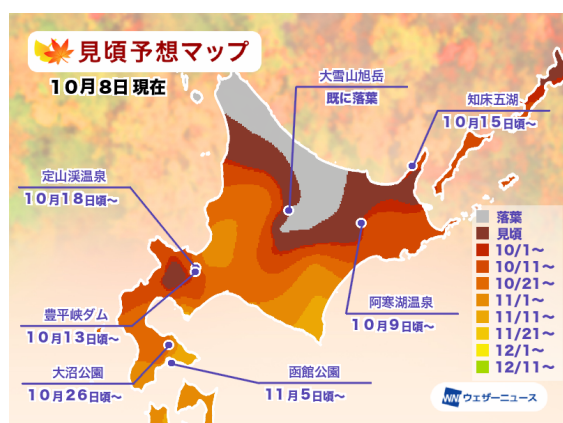
＜鮮やかさ：9月の日照不足により一部で懸念、北海道は数年ぶりの鮮やかさに＞

葉が鮮やかに色付くためには、秋に適度な日差しと雨があり、気温がしっかりと下がる必要があります。

今年の9月は秋雨前線が本州付近に停滞する日が多く、東北から九州にかけての日照時間は平年より少ない所が多くなりました。現地に取材したところ、発色が良くないという声もあるようです。一方、日照時間が比較的多かった北海道からは、数年ぶりの鮮やかさといった報告が届きました。

今後は、全国的に天気は周期変化します。これから見頃を迎える名所では、葉が鮮やかに色付くために必要な日差しや雨、朝晩の冷え込みが期待できそうです。

◆各エリアの紅葉見頃予想



＜今週末おすすめの紅葉名所＞

阿寒湖温泉、福原山荘

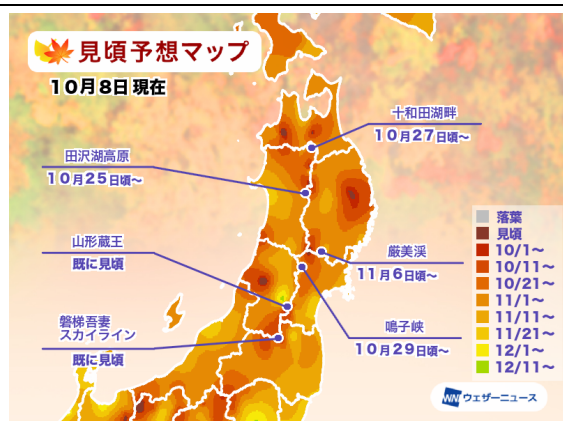
【北海道】見頃期間は11月上旬まで、鮮やかさに期待大！

北海道では、朝晩の冷え込みにより色付きが進んでいます。大雪山旭岳・姿見の池付近では平年並の見頃を迎え、既に今年の紅葉は終了しました。また、知床峠などで平年並の見頃を迎えています。

今後の気温は高めの傾向にあり、色付きが足踏みするとみられます。このため、まだ見頃を迎えていない名所では平年より遅めの見頃となる所が増える予想で、11月上旬まで紅葉を楽しめそうです。

来週は低気圧の影響で雨風が強まる日があり、既に見頃となっている標高が高い山では葉が散ってしまう可能性があります。紅葉狩りは早めの計画がおすすめです。

葉の色付きに関しては、9月は日照時間が多かったため大雪山系では発色が良くなりました。今後も天気は周期変化する予想で、葉が鮮やかに色付くために必要な日差しと雨が見込めます。このため、これから見頃を迎える名所でも、鮮やかな紅葉が期待できそうです。



＜今週末おすすめの紅葉名所＞

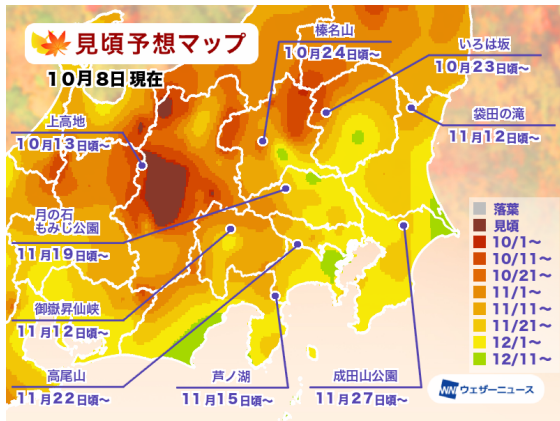
栗駒山・いわかがみ平(宮城県)、
磐梯吾妻スカイライン(福島県)

【東北】紅葉シーズン開始！山形蔵王・中腹付近などで見頃

東北では、朝晩の冷え込みにより色付きが進んでいます。山形蔵王・中腹付近(山形県)では平年より4日早い見頃を迎えました。また、安比高原(岩手県)などで色付きが始まりました。

これまでの気温低下により、例年10月中旬までに見頃を迎える名所は平年並の見頃となる所が多い予想です。一方、今後の気温は高めの傾向にあります。このため、例年10月下旬以降に見頃を迎える名所は平年より遅めの見頃となる所が多く、11月下旬まで紅葉を楽しめそうです。

9月は平年より日照時間が少なくなりました。現地に取材したところ、葉の発色が良くないという声もあるようです。ただ、今後の天気は周期変化する予想で、葉が鮮やかに色付くために必要な日差しと雨が見込めます。このため、これから見頃を迎える名所では、鮮やかな紅葉が期待できそうです。



＜今週末おすすめの紅葉名所＞

中央アルプス・千畳敷カール(長野県)、那須岳(栃木県)

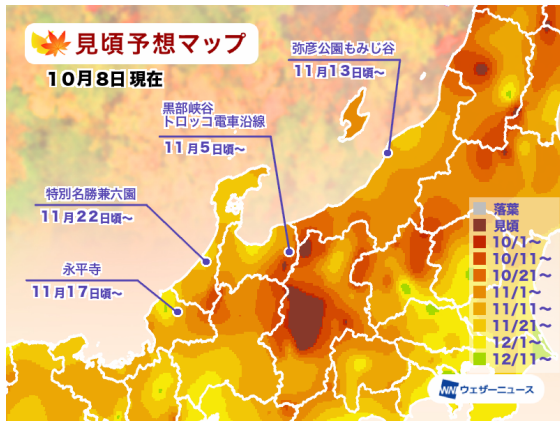
【関東・甲信】山地から紅葉シーズン開始！上高地・瀧沢などで見頃に

関東・甲信では、朝晩の冷え込みにより色付きが進んでいます。上高地・瀧沢(長野県)では平年並の見頃を迎えました。また、奥日光湯ノ湖畔(栃木県)や白骨温泉(長野県)などで色付きが始まりました。

これまでの気温低下により、例年 10 月中旬までに見頃を迎える名所は平年並の見頃となる所が多い予想です。一方、その後の気温は高めの傾向となります。例年 10 月下旬以降に見頃を迎える名所は平年より遅めの見頃となる所が多く、12 月中旬まで紅葉を楽しめそうです。

9 月は平年より日照時間が少なくなりました。現地に取材したところ、葉の発色が良くないという声もあるようです。ただ、今後の天気は周期変化する予想で、葉が鮮やかに色付くために必要な日差しと雨が見込めます。このため、これから見頃を迎える名所では、鮮やかな紅葉が期待できそうです。

千葉県内では 8 月中旬から 9 月下旬にかけての大雨の影響で、一部通行止めとなっている場所があります。紅葉狩りに行く際は、最新の情報を確認するようにしてください。



＜今週末おすすめの紅葉名所＞

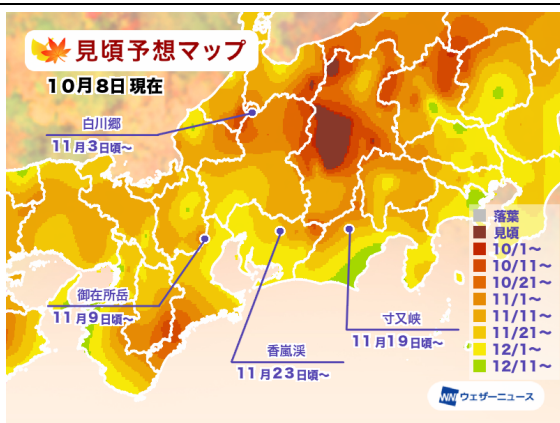
室堂平(富山県)、大観峰周辺(富山県)

【北陸】紅葉狩りシーズン到来！昨年より状態良好、鮮やかな発色に期待

北陸では、朝晩の冷え込みにより色付きが進んでいます。室堂平(富山県)では平年より 6 日遅い見頃を迎えました。また、清津峡(新潟県)などで色付きが始まりました。

これまでの気温低下により、例年 10 月中旬に見頃を迎える名所は平年並の見頃になる所が多い予想です。一方、その後の気温は高めの傾向となります。このため、例年 10 月下旬以降に見頃を迎える名所は平年より遅めの見頃となる所が多く、11 月下旬まで紅葉を楽しめそうです。

葉の状態は昨年より良さそうです。今後は葉が鮮やかに色付くために必要な日差しと雨が見込めるため、鮮やかな紅葉が期待できます。



＜色付き始めている紅葉名所＞

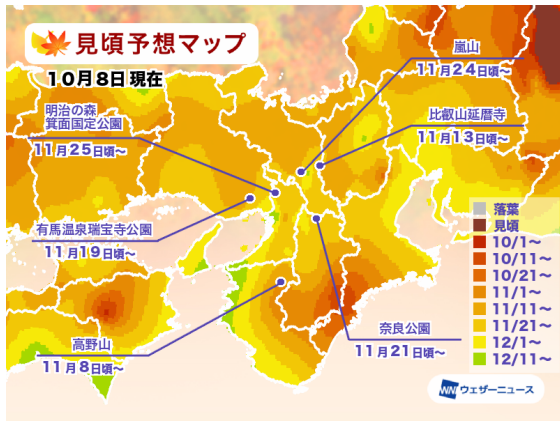
茶臼山高原(愛知県)、大井川源流(静岡県)

【東海】平年より遅めの見頃で、見頃期間は 10 月中旬～12 月中旬まで

東海では、朝晩は秋らしい気温の日が増え、茶臼山高原(愛知県)で色付きが始まりました。

今後の気温は高めの傾向となります。このため、平年より遅めの見頃となる所が多く、10 月中旬から 12 月中旬まで紅葉を楽しめそうです。

葉の状態は昨年より良さそうです。今後は葉が鮮やかに色付くために必要な日差しと雨が見込めるため、鮮やかな紅葉が期待できます。



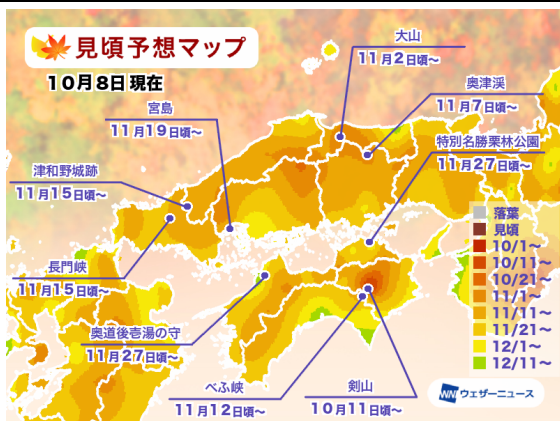
＜色付き始めている紅葉名所＞
大台ヶ原(奈良県)

【近畿】葉の状態は昨年より良好、紅葉は平年より遅めの見頃予想

近畿では、朝晩は秋らしい気温の日が増え、大台ヶ原(奈良県)で色付きが始まりました。

今後の気温は高めの傾向となります。このため、平年より遅めの見頃となる所が多く、10月中旬から12月中旬まで紅葉を楽しめそうです。

葉の状態は昨年より良さそうです。今後は葉が鮮やかに色付くために必要な日差しと雨が見込めるため、鮮やかな紅葉が期待できます。



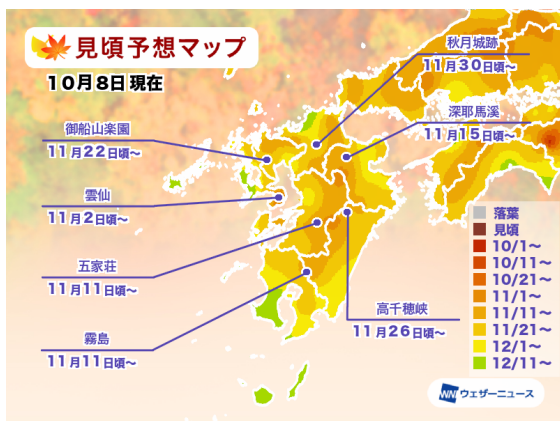
＜色付き始めている紅葉名所＞
比婆山(広島県)、剣山(徳島県)

【中国・四国】山地から紅葉シーズン開始！剣山で色付き進む

中国・四国では、朝晩は秋らしい気温の日が増え、剣山(徳島県)で色付きが始まりました。

今後の気温は高めの傾向となります。このため、平年より遅めの見頃となる所が多く、10月上旬から12月上旬まで紅葉を楽しめそうです。

葉の状態は昨年より良さそうです。今後は葉が鮮やかに色付くために必要な日差しと雨が見込めるため、鮮やかな紅葉が期待できます。



【九州】今年の紅葉は11月上旬から12月中旬の見頃期間

九州の今後の気温は、高めの傾向となります。このため、平年より遅めの見頃となる所が多く、11月上旬から12月中旬まで紅葉を楽しめそうです。

葉の色付きに関しては、葉が鮮やかに色付くために必要な日差しと雨が見込めます。ただ、夏の降水量が少なく気温が高かったことから、葉の状態はあまり良いとは言えなさそうです。

7月下旬に発生した熊本地震の影響で、一部通行止めが発生している場所があります。紅葉狩りに行く際は、最新の情報を確認するようにしてください。

※ 見頃の定義: 一つの名所の中で、全体の約7割が色付いた日から落葉が始まった日まで

※ 見頃開始日の平年: 2004~2025年の期間で、紅葉が見頃を迎えた日の平均

※ 天候の平年: 1991~2020年の過去30年平均

全国の名所約1,200か所の見頃予想日やスポット情報は、「ウェザーニュース」のスマホアプリとウェブサイト「紅葉情報」(<https://weathernews.jp/koyo/>)にて公開しています。